

市民活動

涼を求めて川沿いを散策しよう 松原川de川床プロジェクトに注目!

(川床は9月より再開予定)

松原川に設置された川床の上で談笑したり、くつろいだりする人の姿。「松原川 de 川床プロジェクト」は川床を設置することで、クリークという地域資源を癒しの場として、また、世代や業種を超えた交流の場として活用するプロジェクトです。市民団体「さがクリークネット」の協力のもと、佐賀市在住の西ノ首さん等が主導しています。これまで、この川を舞台に、ハロウィンイベントや川床珈琲など多彩な催しが実施されてきました。自由に誰でも利用できる「フリーデイ」にはお絵描きを楽しむ子どもの姿も見られるとか。

天候を考慮して夏期の川床設置はありませんが、恒例の松原川床草むしり会議(後述)は開催されますよ! 8月末には子ども達対象の環境学習事業とのコラボを、9月にはカヤック・サップ体験を実施予定。川床がお休みの期間は、涼を求めて川沿いを散策するのがおすすめです。

さて、松原川床草むしり会議のご紹介です。ボランティアを募って草むしりや清掃を行うこのイベント、第1回は15袋分、第2回は12袋分のごみが集まりました。30年ほど前の市民活動で松原川が美しい姿をとり戻したことをご存じの方は多いでしょう。「今また取り組むタイミングが訪れた」と西ノ首さんは強調します。「人手不足が顕著になった現代は問題のフェーズが変わっている。庭園のような美しい景観を引き継ぎたい」と、若者の参加に期待しています。佐賀大学生が草むしりに参加してくれることが嬉しいそうです。

魅力的なイベントをもうひとつご紹介。松原川床カシュナーツ羊羹会議です。そのまま食べて最高においしい村岡総本舗の人気商品の魅力を語り合い、ユニークな食べかたの発信も行われます。川床を拠点に佐賀銘菓を広めていきたいそうです。語り合ううちに、環境問題や観光などに話題が広がることも。「松原川やクリークには観光やビジネスにつながるポテンシャルがある。活用する方法をたくさんの人と話していきたい」。川床から未来が広がります。

[INFORMATION]
松原川 de 川床プロジェクト ●Instagram @saga.kawadoko ※問い合わせはインスタのDMへ



川床の様子。誰でも自由に利用できます。水量が上がる可能性がある7、8月は休止中、9月より再開予定

松原川床
第2回 カシュナーツ羊羹会議
議題: 松原川de川床プロジェクトの振り返り、カシュナーツ羊羹の試食、川床の清掃活動、川床の今後の展望について話し合う予定です。

最近の取り組み①「カシュナーツ羊羹会議」の様子。様々な分野のトークが飛び交います

松原川床 草むしり会議 vol.2
議題: 松原川床の草むしり活動の振り返り、川床の今後の展望について話し合う予定です。

最近の取り組み②「松原川床草むしり会議」の様子。誰でも参加可能です。一緒に川を綺麗にしましょう!

TOPICS

「愛玩動物看護師」がサポートしてくれる 猫カフェの「キャットホテル」サービスに注目!



今年の10月で15周年を迎える猫カフェコロ。カフェ事業だけでなく、平成29年からは、「キャットホテル」サービスも実施しています。例えば飼い主が怪我して入院することになったり、災害などで一時的にペットと一緒にいるのが難しい環境になったり、長期で出張に行くことになったり…。どなたかサポートしてくれる人がいる方は問題ないですが、そうでない方は、困ってしまいますよね。コロナでは国家資格である「愛玩動物看護師」の資格を持つオーナーの内野さんが、専門的知識や技術に基づいて丁寧にケアしていただけるので安心です。元々は里親さん向けにホテルサービスをしていただけですが、少しでも多くの方や猫達の役に立つようにとサービスを拡充。さらにお客さんに信頼できるサービスを提供するために国家資格を取得されたそうです。また、コロナではキャットホテルの他にもご自宅まで世話を伺う「キャットシッター」のサービスも用意されています。気になる方はまずは相談を!

キャットホテル
1泊 2,500円～

[INFORMATION]
猫カフェコロ ●0952-37-8226 ●佐賀市中央本町7-9 豊博ビル2F ●営業時間/12:00～20:00 ●定休日/月曜 ●駐車場/なし ●Instagram @neko_coron

TOPICS

美容師でもある古着屋koichiのオーナーが 新たに訪問美容サービス事業をスタート!



唐人町にある古着屋 koichi。オーナーの木村さんは、実は美容師としての顔も持っていることから、4月から訪問美容事業「オトリヒト」をスタートしました。サービスの主な対象はなかなかお店に髪を切りに行くのが難しいケースもある発達障害をお持ちのお子さんや、高齢者の方。自身が経営している美容室「CYAN. (シアン)」のお客さんから、髪を切るのに困っている方が多いという実情を聞き、何か自分も手助けできることはないかと考えたのがこの事業を始めたきっかけです。

サービス形態は個人宅訪問、もしくは高齢者施設などへの法人出張での施術となります。カットの料金体系はキッズが3,300円、中学生以上は4,400円(いずれも出張料別)で、要望によりシャンプーやカラー、パーマなどオプション技術もあり。木村さんはこの事業を始めるに当たって、介護職員初任者研修の資格を取得して利用者寄り添った施術ができるよう心がけておられるので、その点はご家族の方等も安心です。初めての方は、出張費込のカット3,300円(税込)のお試し体験価格となるので、気になる方はまずLINEでお問い合わせを!

[INFORMATION]
やさしい訪問美容 オトリヒト ●070-2836-0678 ●佐賀市唐人1丁目1-15(古着屋koichi内) ●問合せ対応時間/10:00～18:00 ※LINEでの問合せがベター ●定休日/日曜、祝日 ●駐車場/なし ●HP https://otorihito.com/

土日祝もOK!!

処方せん 受付中

365日

溝上薬局本店
☎0952-24-2555
佐賀市水ヶ江1-2-22 旧市民会館跡地
9時～19時(日・祝10時～19時)



街なかかわらばん 編集室

〒840-0826 佐賀市白山二丁目7-1 エスプラッツ2F
【特定非営利活動法人まちづくり機構 コミュニテさが内】

TEL 0952-22-7340
FAX 0952-22-7346
MAIL kawaraban@humanite-saga.com

編集後記 パーで出されるフローズンカクテルでも涼を感じることができます。白山のバー Lachica さんでは、フローズンカクテルの他にもアイスクリームのシェリー酒がけがおすすめです。(編集長 庄野 麗輔)

●アートディレクション・デザイン/松本健児(PINEBOOKS) ●イラスト/山本翔(YAMAHASHI DESIGN) ●ライター/鈴木美弥子、原口美希、高橋香歩、谷口幸恵、田中憲一、庄野麗輔、みは・えり、伊藤恵子

「街なか de 涼」 ~ Coolに過ごそう~

今年も暑い日が続きそうです。晴れた日のお出かけは楽しいものですが、やはり気になるのは、うだるような暑さ。そこで今回は、夏の昼間に街なかへ足を運んだときに涼をとれる冷たいドリンクや、涼メニューを楽しめる店、涼スポット、そして涼に関連した取り組みやイベントなどを市民ライターさん目線で紹介していきます。暑い夏ですがぜひ、街なかへお越しください。

特集

街なかのおすすめ空き店舗情報更新中!
www.kawaraban-web.com

公式HP Instagram

01 一期一会のクラフトビールでCoolに語り合う日

服酒と麦酒と装飾とnews

「服酒と麦酒と装飾とnews」は、ファッションとクラフトビールを楽しめるお店。愛敬で22年間営業してきたショップ「news」が昨年呉服元町に移転し、クラフトビールを購入かつ飲めるスペースも設置してリニューアルされています。マリメッコのパネルや観葉植物が置かれた洗練された空間に、思わず「おしゃれ!」と連呼してしまうようなデザイン性のあるお洋服からシンプルなアイテムまで揃っています。そして、その奥にある「くすみブルー」の壁が目引くガラス張りの一角に、クラフトビールとジンが置かれています。

市民ライター 鈴木美弥子



多い時には40種類以上も取り揃えるクラフトビールは、愛敬にある姉妹店のバー「GIVE & GIVEN」のオーナーである林さんがセレクトしたもので、中には、県内でここでしか取り扱わないビールもあります。カラフルで目を引くラベルデザインのビールが多く、思わず「ジャケ買い」をするお客さんもいるそう。大手メーカーとは違い、安定供給できないクラフトビールはまさに一期一会。季節限定商品もあり、行く度に違うビールに出合えます。取材日に私が気になったビール「ICE COFFEE STOUT」は、なんと厳選されたコーヒー豆を使用して作られたビール。グラスに注ぐと黒ビールのような色で、もったりとした泡が立ちます。濃厚でありながら、スッパリとした苦味もあり、鼻から抜けるコーヒーの香りが面白いビールでした。



そして、7月8日にはお店オリジナルのクラフトビールも販売開始! 林さんが、県内のブルワリー「GAME BREW」の社長さんに直談判して実現させたビールです。「セッション IPA」に分類されるこのビールは、アルコール度数が4～5%と低めで、苦味を抑えたもの。グビグビ飲んで酔っ払いすぎない、会話が弾むようなビールになれば、と林さんの願いが込められています。

暑い夏の日はお店で、仲のいい友人とクラフトビールで乾杯しながら涼を感じてみてはいかがでしょうか。

02 この夏はビールではなく「日本酒」はいかが?

オト酒店

市民ライター 原口美希

昨年12月、八幡小路の住宅街にオープンした「オト酒店」。酒販と立ち飲みを兼ね備えたこのお店では、飲んで気に入ったお酒をそこで購入するという嬉しい体験ができます。

店内には店主の田中さんが全国から厳選した日本酒がずらりと並びます。田中さんが個人的に縁のある酒蔵から選んだお酒ばかりで、そのセレクトには絶対の自信があるとのこと。例えば、夏の暑い日には、低アルコールやさっぱりとした味わいの日本酒、そしてシュワシュワ感のあるスパークリング日本酒がおすすめです。ビールのイメージが強い夏ですが、日本酒にも発泡系が多数あり、夏らしい爽やかな飲み方が楽しめます。同じ銘柄のお酒を飲み比べることができるのも日本酒ならではの楽しみ方もあります。

田中さんは、日本酒好きの方ももちろん、お酒初心者の方にもぜひ来店してほしいと話します。というのも、もし自分が美味しいと思う日本酒にここで出会えば、もっとお酒を好きになってもらえるかもしれないからです。日本酒は酒米や酵母菌などによって味が異なります。田中さんは一人ひとりと楽しく会話をしながら、その人に合ったお酒を提供してくれるので、日本酒が苦手という方でも自分にぴったりのお酒が見つかるはず。平日は16時からのおつまみのみの提供、週末は14時から営業で料理も楽しめるので昼呑みしたい方にはおすすめです。

そして、9月16日には佐賀駅南口広場を会場として「オト酒店」主催でお酒のイベントが開催されます。いきなりお店に行くのは少し勇気がある…という方でも、このイベントなら気軽に参加できます。まずは、自分の好みの日本酒との出合いを楽しんでもらいたいです。

「オト酒店」は、人と人の繋がりを大切にしながら、美味しいお酒を通じて新しい出会いを提供してくれる素敵な場所です。店内はこじんまりしており、初めての来店や一人呑みの方でも楽しめる空間です。この夏はビールではなく、日本酒でクールに過ごしてみませんか。

左から、にだしぜんしゅごさん(福岡の仁井田本家)、若駒 ナツコマ 無濾過生(栃木の若駒酒造)、東一 純米吟醸 Nero夏(佐賀・埴野の五町酒造)、富の松BEAT SWEET活性にごり(佐賀・有田の松尾酒造場)

店主の田中さん

姿 晴れすがた 純米吟醸 無濾過生原酒R5BY(栃木の飯沼純醸) 黄金澤「HITOMEBORE Brut」純米吟醸(宮城の川歌商店) 若駒 雄町50 無濾過生原酒(栃木の若駒酒造)

[INFORMATION]
オト酒店 ☎090-1363-5378 ●佐賀市八幡小路5-23-1 ●営業時間/立ち飲みは平日16:00～21:00、土曜14:00～21:00 酒販店は16:00～21:00 ※営業時間は変動あり ●定休日/日曜 ●駐車場/あり(場所は要問合せ) ●Instagram @oto_saketen